～～第８０４６回～～
虫倉山
～Ｈ２８．１０．２３～
上信越自動車道長野 IC を降りて信州百名山虫倉山に向かう。小手屋で車を降りる。狭い道をくねくねと歩いて、虫倉神社の大きな石碑がある登山口に着いた。本日登る、さるすべりコースは地震による崩壊の為閉鎖されていたが、28 年 7 月登山出来る様になった。木漏れ日の道を歩きはじめ、しばらくすると石段の上に大きな鳥居があり、その奥に虫倉神社がある。境内にはアウンの狛犬と記念碑があり、由緒ある神社らしい。神社の右脇から林の中に入る。ヤマモミジの紅葉が始まり、緑と紅のコントラストが素晴らしい平坦な道から、杉並木の急斜面を登ると、大きな岩を背にした奥の院の祠がある。ここから難所の始まりである。5 米程の垂直の岩場を登らなくてはならない、鎖が取りつけてあるのだが、そのあとも数カ所の鎖の付いた岩場と、痩せ尾根の急斜面が続き、緊張の時が続く。根や幹をつかんで真剣に三点確保で登り高度を稼ぐ。平坦な道になって一息ついたら、虫倉山(1378.1m)に着いた。山頂は崩壊されロープが張られて三角点は確認できなかった。崩落してしまったと思われる。360 度の展望だが、北アルプスは雲の中であった。下りは不動の滝コース。いっぷく処に立ち寄り、カラマツの尾根道を下ると、展望抜群の所に崩壊した東屋の屋根のみが見られた。小川村からの分岐、日本記を通過すると、広葉樹の中の緩やかな下りになる、やがて平らな道になった所で沢を渡る。堰堤を過ぎてジグザグとくだり不動の滝登山口に降りる。駐車場のトイレは使用禁止となっていた。名勝不動の滝をバックに記念写真を写して、本日の行程は終了。
参加者：6名(沼津)
天候：曇り・晴れ
地図：信濃中条
コースタイム：沼津500＝小手屋905-15…虫倉神社入口930…虫倉神社940…奥の院1010…虫倉山1135-1220…日本記1240…不動の滝登山口1330-50＝不動の滝1355＝沼津1840
記録：沼津支部　Ｔ．Ｓ